

令和5年
2月号

わたづ便り

渡津地域コミュニ
ニティ交流セン
ター発行

TEL52-2569

渡津の世帯/人口 12月末日現在(比11月) ☆世帯数 960戸 (-50)

★人口数 1812人 (-59) 男 880人 (-40)、女 932人 (-19)

コミュニティ交流センターの運営方針として下記の条件での利用となります。
(変更の可能性あり)

- ① 三つの密の回避 ② 人と人との距離の確保 ③ 飲食中以外はマスク着用
- ④ 手洗いなど手指消毒 ⑤ 健康観察表の記入

* 基本の感染防止対策の徹底をよろしくお願いします。

わたづコミュニティ協議会 文化部より

昨年より募集を開始いたしました『わたづクイズ』候補につきまして、昨年までに34問13名の方がクイズを寄せてくださいました。この場をお借りして厚く御礼申し上げます。また、協力をしてくださいました自治会並びに各種団体様にも併せて御礼申し上げます。募集につきましては今年も引き続き受付をしておりますので、これからも地域の皆様のお力を賜りますようお願い申し上げます。

さて、今月は『わたづまつり』にて紹介したクイズをいくつか掲載いたします。家族皆様で挑戦していただければ幸いです。答えにつきましては裏面下にあります。

わたづクイズを通して渡津をもっと知ろう

- ① 渡津小学校の北隣にある島の名前は何でしょう。
- ② 渡津地区には井戸公碑はいくつあるでしょう。
- ③ 渡津小学校の旧校名は何でしょう。
- ④ 江戸時代の終わりごろ、渡津地区はどこに属していたでしょう。
ア. 浜田藩領 イ. 石見銀山領 ウ. 毛利藩領
- ⑤ 江戸時代、この地方に甘藷(かんしょ)栽培方法を教え、そのおかげで飢饉をのりこえ、感謝されている3人の人物がいます。
『石見の甘藷3恩人』銀山領代官 井戸平左衛門 松川の石田春律
残る一人は誰でしょう。
- ⑥ 明治40年私学による県下最初の女子教育機関『邑智裁縫女学館』現在の石見智翠館高校を創設した人は誰でしょう。

12月26日 門松づくり



本多さんと文化部森田さん、和江さん、センター職員で門松を作りました。松・竹は大元の本多さん、葉牡丹は大元の山藤さん、南天・千両・梅は嘉戸の津和さん、和江さん、入れ物は
大元の森田さんより提供していただきました。今年も立派な門松をありがとうございました。

1月9日 渡津天満宮 とんど祭



ここ渡津天満宮では学問の神様菅原道真公を祀っておられます。使い終わったノートや書、正月飾りなどをお焚き上げし、歳神様をお見送りすると同時にその火で焼いた餅を食べると一年間無病息災で過ごせると言われております。今年も一年間健康に過ごしましょう。

1月12日 子ども広場～鏡開き



健康づくり、社会教育の一環で、元食生活改善推進協議会と子ども広場スタッフ共同で鏡開きが行われました。始めにスタッフより『鏡開きの由来』についての話を聞いた後に、手作りのぜんざいをみんなで食べました。お餅やきびだんご、お汁粉のおかわりと大盛況。紙芝居もあり楽しく過ごしました。



2月の行事



わたづクイズ 答え

- ①. 狐島 ②. 2つ ③. 観瀾小学校
④. イ ⑤. 青木秀清 ⑥. 三上アイ

2日(木) 民生児童委員定例会
23日(木) ひだまりカフェ

9日(木) おにぎりの会